



労働安全衛生 マネジメントシステム と 職 長

各巻41,800円(税抜38,000円)
全2巻77,000円(税抜70,000円)

中央労働災害防止協会／監修

- 多くの事業所で導入が進んでいる労働安全マネジメントシステム(OSHMS)。職場全体で取り組むためには、KY活動など従来の安全活動との関わりの中で理解する必要があります。
- トップから職長さんまで、また協力会社みんなが一体となってすすめることで、OSHMSを柱に据えた「安全の自主活動」が発展するとの観点から、現場の安全活動の要である職長さんの安全活動を中心に構成しています。
- 第1巻はOSHMSの解説とともに現場の役割を明確にした構成となっています。第2巻は職長的一天を追いつつ、日常の安全活動とOSHMSとの関わりを丁寧に解説します。

三遊亭小遊三がおくる

1 リスクアセスメントの目で見直そう! 職長の安全活動

現場の安全衛生活動と、OSHMSとの関わり、特にリスクアセスメントをどのように活かすかを中心に解説します。三遊亭小遊三師匠の歯切れのいい語りで親しみやすく理解できます。

●OSHMSでの職長の守備範囲 ●OSHMSの全体像 ●元請とすするリスクアセスメント ●リスクアセスメントを安全活動に活かす 他21分

2 みんなで見つける現場の危険

職長の安全一日を追いつつ、現場の安全衛生活動にOSHMSがどう関わってくるのか、リスクアセスメントの結果の活かし方を具体的に解説します。

●安全朝礼 ●安全ミーティング ●適切な作業指示
●KY活動～リスクアセスメントを取り入れたKY ●安全パトロール
●安全工程打合わせ ●終業時の後片付け ●終業時ミーティング 他18分



職長、安全担当者から
責任者まで——
OSHMSを導入・検討中の職場
必見のビデオ教材です!

